



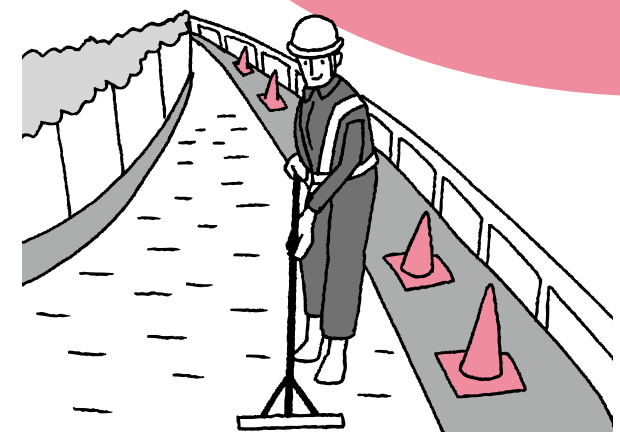
若い世代が消防団に
加入し、地域で
頼りになる存在
になっている。

山陰自動車道、
松江北道路の
整備が進んでいる。

2030年、市民の実感

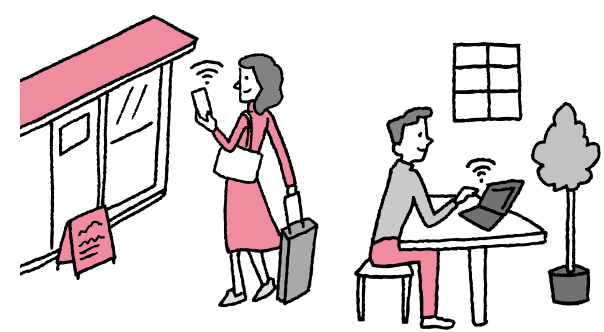
「何があっても 松江は大丈夫！」 って思う

大橋川の改修
工事が進み、
流域の暮らしの
安心感が高まっている。



老朽化した公共施設が適切に
メンテナンス・更新されている。

道路や公園の
清掃活動に参加する
ボランティアが増えた。



市内のどこでもインターネットにつながる。
主要スポットで無料Wi-Fiが利用できる。

目標

災害時の安心感を持つ
市民の割合

60%



松江のチャレンジ

- 新庁舎に各種防災機能(※)を連携し統括管理する総合防災センターを設置します。
※各種防災機能…災害時の情報発信や備蓄、避難所の運営、支援物資や災害ボランティアの受入、防災教育等。
- 町内会・自治会や公民館を起点に、地域のまとまり・団結力を育み「防災力」を強化します。
- 消防署に指揮隊を設置し、現場対応力の強化を図ります。消防団との連携を深め、市域全体の消防力を高めます。

私のチャレンジ
